

申請団体名：みはし地域まちづくりネットワーク（子ども部会）



令和元年度 浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名 みはしネットがしかける 地域・学校・家庭の連携強化事業

「三階小学校 5年生の防災学習」

事業費（予算額）：550,000円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：500,000円）

P 事業の目的（解決を目指す課題） ①次世代の地域を創生する人材育成のため地域・学校・家庭と多様な主体が連携協働していくこと ②三階小児童が地域の課題を知り、まちづくりを担う地域住民と出会う
③児童から地域へ発信・提言することで、地域も活力を得る
見込まれる成果 ①みはし地域のまちづくりの取組と三階小学校の授業を結ぶ学習プログラムを学校と連携協働して開発する。②三階小児童が学習成果を地域へ発信し、地域住民に活力を与える。

D 事業の概要 内容：三階小学校 5年生は理科の川の学習から水害について学習します。そこから自分たちの住むみはし地域の水害の歴史や防災についての取組を、地域で活動しているみはしネット防災会から学ぶため、防災学習プログラムを学校と連携し作った。
学習プログラム： ①みはし地域の水害の歴史 ②災害図上訓練（DIG） ③地域を回り、災害痕跡から学ぶ
事前の動き：平成30年11月、2月 三階小学校、派遣社会教育主事と内容協議し防災学習に決定 平成31年4月 防災部会、地域学校協働推進員と学習内容協議 令和元年7月8月9月 防災部会、三階小学校校長、担任、派遣社会教育主事、地域学校協働推進員と内容打合せ
授業日 令和元年10月3日 みはし地域の水害の歴史について防災部会、小川 寛さんより講義を受ける。
令和元年10月8日 災害図上訓練（DIG）を防災部会、小川悦子さんと地域の方、保護者と行う。
令和元年10月11日 DIG をもとに防災部会からの説明を受けながら実際に地域を回り学ぶ。
令和元年11月16日 三階小学校学習発表会で5年生が防災学習で学んだことを発表。
振り返り 令和2年1月15日 防災学習の振り返りと今後に向けての検討事項を協議。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

□	□	□	□	□	□	□	○	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---

・上記評価の理由

自分たちの住んでいる地域を災害という視点から学習し、かつて地域で起こった水害被害の写真を見て、驚きと恐怖を感じ、どう行動すればよいか自分事として捉えていた。また、DIG学習を授業参観日に設定して頂いた事により親子で災害や防災について考える機会にもなった。さらに学習発表会で児童の防災学習での学びを多くの保護者や地域住民に伝えることができた。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

三階小学校からの反省・改善点として、時間が足りず、地域住民へのアンケート調査ができなかったので学習の開始時期を早めてはどうかとの意見があった。今回は防災部会員により授業を行ったが、地域住民が参加したり等の巻き込みが少なかった。今後授業外でも地域住民と一緒にできる防災活動（非常食づくり）や学習の成果を地域へ発信する物（例：非常持ち出し袋一覧表）などを検討していく。また、地域防災の意識を高めるには大人も水害の歴史を学ぶ機会をつくることも検討していく。



「みはし地域の水害の歴史」
授業の様子



災害図上訓練の様子



地域を回り災害痕跡から学ぶ
様子（相生町崖崩れ跡）